

帳票ツール EUR

Hitachi Report for SVF Series / EUR

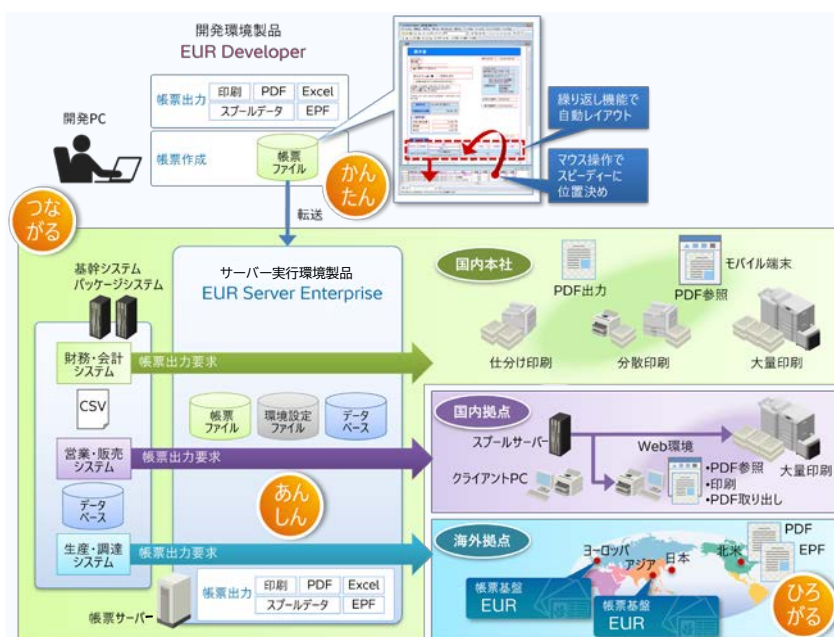
ビジネスの変化に対応する柔軟な帳票業務環境を



※ Hitachi Report for SVF Series / EUR ～をEURと表記しています。

帳票ツール EURとは

多種多様なデータを、もっとビジネスに役立てるためには幅広いニーズに即応できるフレキシブルな帳票活用環境が必要です。基幹システムに蓄積されたデータを活用して効率よく帳票を出力できる帳票基盤「EUR」は、帳票の作成から、出力、運用、展開までトータルにサポートする多彩な機能をオールインワンで提供。使う人のニーズに素早く応えられるEnd-User Reportingで、帳票活用の可能性をさらに高めます。



帳票作成例



マウス操作でイメージどおりに「帳票作成」

「業務や取引先に合わせて数百～数千種類もの帳票フォーマットを用意する必要があり、修正が大変」。こうした課題を、EURはマウス操作によるイメージどおりの帳票作成・修正で解決。監視フォルダにデータを入れるだけで直ちに帳票印刷やPDF出力が可能です。また、Web環境からの帳票のプレビューや印刷、PDF形式への取り出しも自動セットアップで簡単です。



データを準備して起動するだけの「帳票出力」

帳票に取り込むデータを準備して、EURを起動するだけのシンプルなインタフェースです。帳票の出力処理に必要なデータの受け渡しはEUR側におまかせ。帳票出力までのつながりもわかりやすく、効率的なログ採取で万一のときも安心です。



大切な帳票データを守る「帳票運用」

個人情報を含む帳票や不正利用が心配される帳票の出力操作では、利用者のアクセス制限がかけられます。さらに、データの生成から出力までの操作情報を監査ログに出力できるスプールデータを活用した帳票運用を支援します。



多言語対応によるスムーズな「帳票展開」

マルチプラットフォーム、マルチロケール対応により多言語の帳票出力が可能のため、国内用・海外用と製品を分けて購入する必要がありません。統一的な操作性のもとで開発ノウハウも共有でき、導入・開発コストを抑えた帳票システム開発が可能です。

多様なニーズに応えるコンポーネントを組み合わせ 安定した帳票出力環境をスピーディーに構築。

さまざまな帳票出力要求に応えるコンポーネント群

さまざまな出力形式に対応（PDF形式／Excel形式／独自形式［EPF形式／EUR形式／スプールデータ］など）。コマンド/Java/COBOL/ActiveXなど、幅広い連携用コンポーネントを提供しており、さまざまな業務アプリケーションから利用できます。

高負荷時も安定的な帳票出力を実現

1台の帳票サーバーで複数の業務アプリケーションから帳票出力要求（トランザクション）を受け付ける場合、流量の制御によって帳票サーバーの負荷を一定に抑制でき、安定した帳票出力が可能です。

独自の圧縮技術でネットワーク負荷を軽減

独自の圧縮技術を採用したEPF形式ファイルは、容量が小さく、ネットワーク負荷を抑えて国内外の拠点間で帳票をスムーズにやり取りできます。

マルチプラットフォーム対応で効率的に帳票開発

サーバー実行環境はWindowsサーバーOS/UNIX/Linux に拡張できます。開発環境はWindowsクライアントOSに統一されており、プラットフォームに合わせて帳票ファイルを作り直す必要はありません。

マルチロケール対応でグローバル化を支援

ロケールの切り替え操作のみで海外OSでも同じように利用でき、Unicodeやサロゲートペアの拡張文字にも対応。統一した操作性の下、EURで開発した帳票システムを海外拠点まで柔軟に拡張できます。

アクセス制限や監査ログで企業内部の不正利用に対応

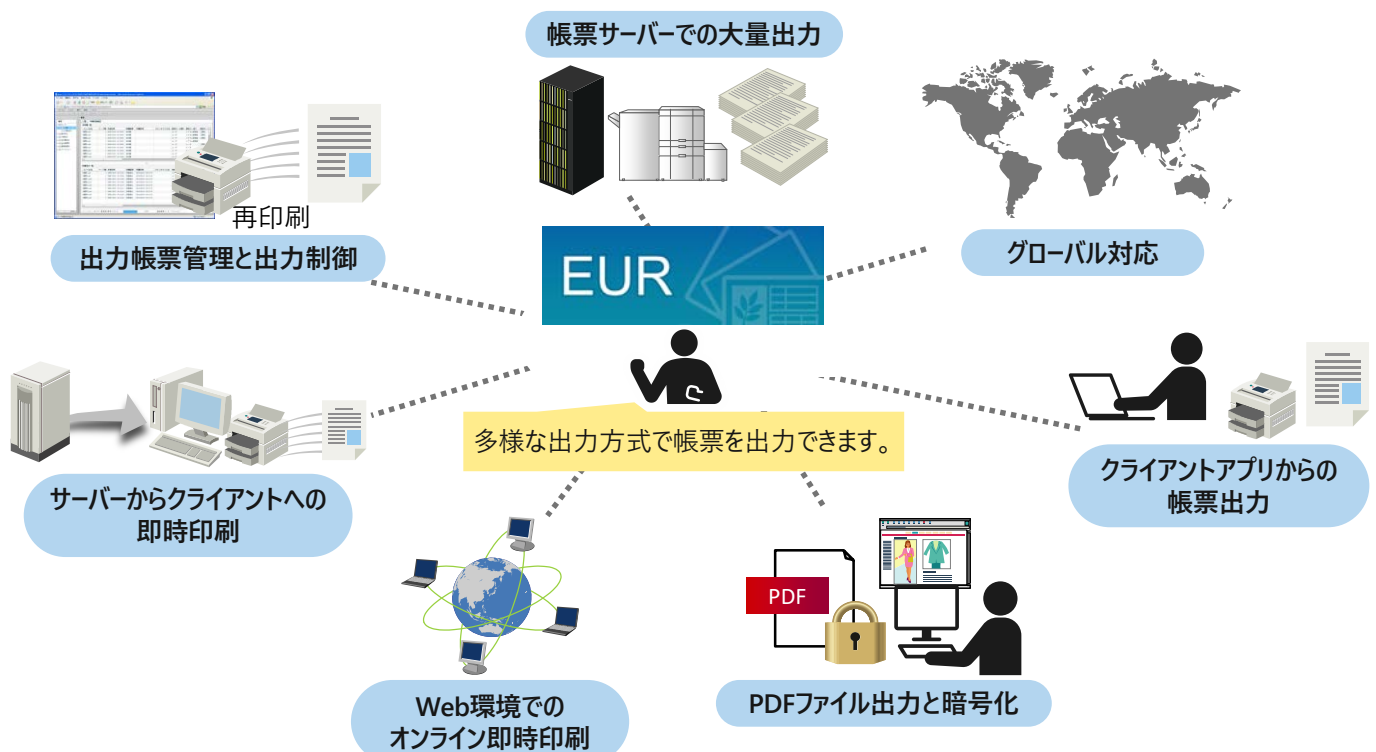
アクセス制限と監査ログでスプールデータを安全に管理。夜間蓄積したデータを業務時間に印刷でき、帳票管理GUIで帳票の一覧や印刷操作も行えます。

既存システムからアドオンで簡単に帳票出力

フォルダを監視し、データ内容に応じてさまざまな形式の帳票に自動振り分けして出力。既存システムのデータを使って、PDF出力や帳票印刷を効率的に実行できます。

つながりが分かりやすく、障害調査も容易

環境設定ファイルを業務ごとにまとめることで、帳票処理の管理がしやすくなり、設定漏れのリスクも低減できます。ログの出力先も分けられるため、障害時の調査も迅速です。



簡単セットアップで帳票作成から帳票出力までカバーする 表現力・生産性・保守性に優れた帳票開発。

帳票作成

表現力豊かな帳票をノンプログラミングで開発

- 多言語対応化 Unicodeやサロゲートペアで表現される拡張文字を使用可能。
- 禁則処理に対応 JIS X4051/4052準拠に対応した文章整形が可能。
- プロパティで簡単設定 データの修飾は定義したアイテムのプロパティで設定。
- 美しくレイアウト プロポーションアルフォントやワードラップで読みやすい帳票を作成。
- 文字フォントの自動リサイズ 枠に収まるように自動でレイアウト。
- 文字列の書式変換 データの書式に合わせて表示する文字列を変更可能。
- 任意の位置にアイテム配置 文字列、数値、日付(和暦・西暦)、罫線、角丸四角、多角形、網掛、画像、ページ番号、バーコード、部品
- スピーディーに位置決め グリッド間隔、繰り返し間隔、文字間隔にLPIやCPIを利用でき、細かい位置合わせが可能。
LPI : Line Per Inch CPI : Character Per Inch

●マウス操作で簡単配置

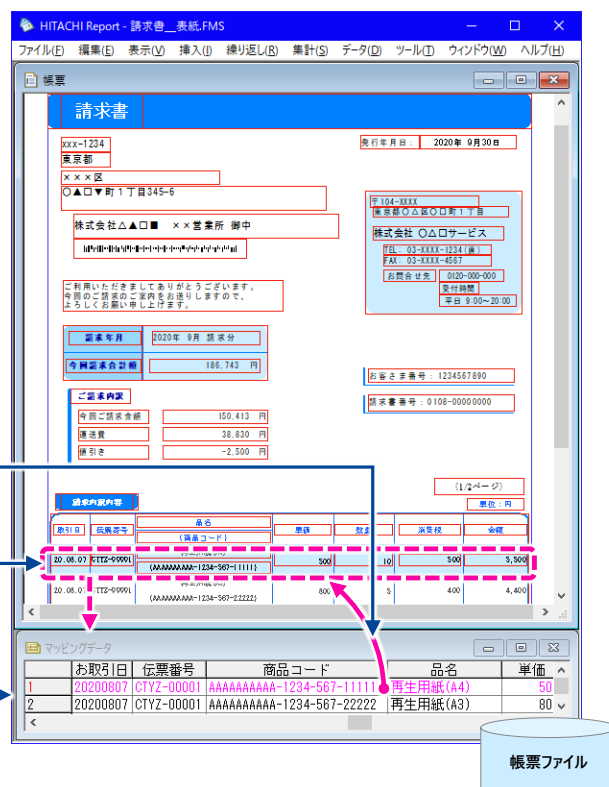
ドラッグ＆ドロップ操作で任意の位置にデータ配置（データとフィールドの関連付けはマッピング操作のみ）。

●繰り返し機能で自動レイアウト

表形式の場合、1レコードの定義のみで縦横に自動レイアウト。

●ビジュアルに直接表示

帳票に取り込むデータはビジュアルに直接表示。



修正箇所の特定が容易

マウス操作でマッピングデータがアクティブになるため、容易に修正箇所を特定できます。

ローケルの切り替えで多言語環境対応

OSローケルの切り替えで、日本語メニューから中国語や英語のメニューに切り替えることができます。

保守性に優れた帳票

作成した帳票は業務ロジックと明確に切り分けられるため、業務ロジックの不良は帳票に波及しません。

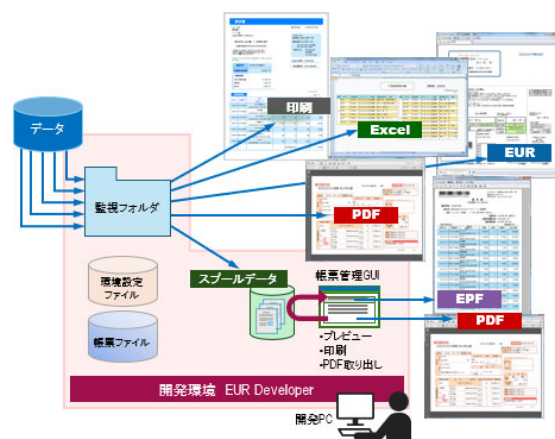
既存資産を有効活用

既存Microsoft Word/Microsoft Excel文書の罫線が再利用できるほか、アイテムの位置決めに画像化したプレプリント用紙を下書きとして利用できます。また、よく使う罫線枠を部品化して再利用可能。CSVファイルに出力した帳票定義情報を編集して帳票を一括変換することもできます。

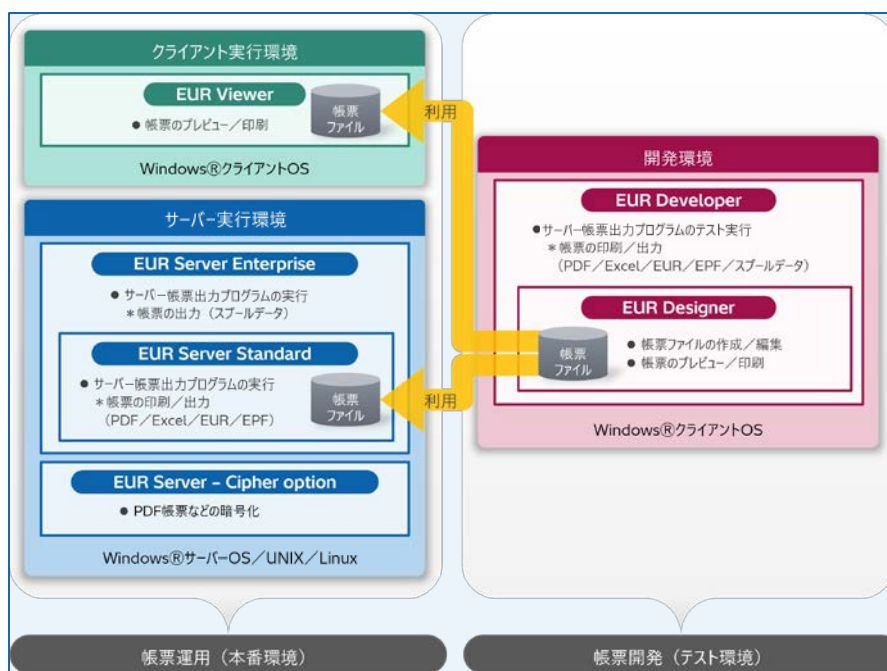
帳票出力

帳票を効率的に出力し、機能検証も合わせて実施

帳票自動出力機能を利用すれば、監視フォルダにデータをドラッグ＆ドロップするだけで、帳票印刷、PDF出力、Excel出力、スプールデータ生成などが直ちに実行できます。また、スプールデータからの印刷やPDF取り出しも可能です。これらの帳票出力処理がプログラムレスですぐに利用できるので、処理方式も理解しやすく、開発リソースも大幅に抑えられます。



製品概要



動作環境

●開発環境製品

製品名	概要	稼働環境
EUR Developer ^{*1}	開発者向けの統合開発環境製品です。帳票作成から帳票出力までの機能を一括して提供します。なお、開発者向けライセンスのため、スタンドアロンでの利用に限られます。	Windows
EUR Designer ^{*2}	帳票作成に特化した開発環境製品です。クライアント帳票出力機能もあり、帳票作成から出力までを支援します。	

●サーバー実行環境製品

製品名	概要	稼働環境
EUR Server Enterprise ^{*1}	帳票印刷からファイル出力（PDF形式/Excel形式/独自形式「EUR/EPF/スプールデータ」）までをサポートしているサーバー実行環境製品です。スプールデータを利用した独自スプール機能を備えており、多彩な帳票出力要求に対応します。クライアントPCで帳票の印刷およびプレビューを実行するコンポーネントを同梱しており、1CPUライセンスに1,000クライアントライセンスが標準添付されています。	Windows Linux AIX
EUR Server Standard ^{*1}	EUR Server Enterpriseから独自スプール機能を省略したサーバー実行環境製品です。クライアントPCで帳票の印刷およびプレビューを実行するコンポーネントを同梱しており、1CPUライセンスに1,000クライアントライセンスが標準添付されています。	
EUR Server - Cipher option ^{*3 *4}	暗号化PDF形式ファイルの出力など、暗号化機能を使用する場合に必要なサーバーオプション製品です。	

●クライアント実行環境製品

製品名	概要	稼働環境
EUR Viewer ^{*2}	帳票印刷やプレビューするクライアント実行環境製品です。EUR形式ファイルの帳票印刷やプレビューが可能なクライアント帳票出力機能も提供します。	Windows

●オプション製品

製品名	概要	稼働環境
EUR Server - Client License ^{*5}	クライアントPCでの印刷およびプレビューを実行するコンポーネントの管理ノード数ライセンス製品です。	—

*1 データベースと連携して帳票作成や帳票出力をする場合、同梱しているデータベースアクセスミドルウェアDABrokerを利用できます。なお、DABrokerを同梱している製品は、Windows版のみとなります。

*2 データベースと連携して帳票作成や帳票出力をする場合、別途、データベースアクセスミドルウェアDABrokerが必要です。

*3 EUR Server - Cipher optionは、米国 Dell Inc.のDell BSAFE™ソフトウェアを搭載しています。暗号化技術が含まれるため、日本国外での利用を検討されている場合は輸出の可否をご確認ください。

*4 EUR Server Enterprise、EUR Server Standardで出力するPDF形式ファイルの暗号化など、暗号化機能にご利用いただけます。

*5 EUR Server Enterprise、EUR Server Standardには、1CPUライセンスに1,000クライアントライセンスが標準添付されています。それ以上のクライアントPCで使用する場合に、EUR Server - Client Licenseをご利用ください。

文中の社名、商品名などは各社の商標または登録商標である場合があります。・Oracle®、Java、MySQL及びNetSuiteは、Oracle、その子会社及び関連会社の米国及びその他の国における登録商標です。・Linuxは、Linus Torvalds氏の米国およびその他の国における登録商標です。・Microsoft、Microsoft Excel、Microsoft Word、Windowsは、マイクロソフトグループの企業の商標です。・UNIXは、The Open Groupの登録商標です。・ActiveXは、マイクロソフトグループの企業の商標です。・AIXは、世界の多くの国で登録された International Business Machines Corporation の商標です。・SVFは、ウイングアーク1 s t 株式会社の登録商標です。・その他記載の会社名、製品名などは、それぞれの会社の商標もしくは登録商標です。●カタログに記載の仕様は、2025年11月現在のもので、製品の改良などのため予告なく変更することがあります。●本製品を輸出される場合には、外国為替および外国貿易法の規制ならびに米国の輸出管理規則など外国の輸出関連法規をご確認のうえ、必要な手続きをお取りください。なお、ご不明な場合は、当社担当営業にお問い合わせください。

製品に関する詳細・お問い合わせは下記へ

■製品情報サイト

<https://www.hitachi.co.jp/soft/eur>

■インターネットでのお問い合わせ

<https://www.hitachi.co.jp/soft/ask/>

■電話でのお問い合わせはHCAセンターへ

☎ 0120-55-0504 受付時間 9:00～12:00、13:00～17:00（土・日・祝日・当社休日を除く）